

コミュニティ・スクール だより

「悠友つどい」1年生と6年生が立派な発表を披露しました!

平成23年10月16日(日)



平成23年度の悠友のつどいは、中学校の体育館が使用できなかったため、今年は、小学校の体育館で実施されました。前日から市の担当職員や地域の関係者が集まり手

際よく準備を進め、会場を備えました。みなさんの努力の甲斐があり、当日は天候にも恵まれ、大勢の方の参加がありました。つどいには、宇井市長をはじめ多数のご来賓の皆様もお見えになり盛大に式典が行われました。

今年50周年の金婚式を迎えられたご夫婦や、80歳以上の高齢者の皆様には、一人一人市長から記念品が手渡され会場の皆さん全員でお祝いをしました。

栗源小学校の児童もこのお祝いのために発表の機会をいただき、恒例の花笠音頭を1年生と6年生が発表しました。運動会とは違いステージ用にアレンジした発表は大変好評で、会場の皆様からも大きな拍手をいただきました。

『子供も大人も高齢者の方々も、みんながいつも笑顔で気持ち良く過ごせ、幸せを感じて生きる。』そんな地域になっていくことが栗源の方々すべての思いではないでしょうか。

子供達がこんな形でも地域に貢献できることは、教育上大変価値のあることだと思います。



学校体育研究協議会(授業公開)



香取郡市の学校体育研究会が、11月9日(水)に栗源小中学校を会場に実施されます。この研究会は、教科体育の充実と児童・生徒の体力向上・健康の保持増進を目指して、毎年会場を移しながら実施されます。香取郡市の学校体育の研究は、大変歴史があり、今年で第41回目になります。栗源小学校では、平成21年度より「生きる力」の基盤をなす子供の体力と健康面に目を向け、コミュニティ・スクールの取り組みと合わせて研究を重ねてまいりました。この度、今までの研究の成果を発表する機会をいただき香取郡市内及び近隣の小中学校の先生方、1市3町の教育委員会の方々をお招きし、子供達の活動の様子や、授業の様子を参観していただきます。

栗源小・中学校の体育への取り組みは、学校独自で開発した教材・教具や、運動に積極的に取り組ませるための学習の仕組みづくりと、学校と家庭との連携した取り組みが大きな特徴です。さらに、業間休みや昼休みの活動の様子も小学校ならではの活気に満ちた活動です。



この研究会を通して各学校の先生方や関係者の皆様にご意見や指導をいただき、栗源小・中学校の体育教育の一層の充実を目指したいと思います。